

## 関西支部総会・懇親会2013

安井紀子 (S昭53)

2013年東京外語会関西支部総会が6月30日(日)にラマダホテル大阪にて開催されました。大学から立石博高学長(S昭51)、東京外語会から古澤晴彦副理事長(S昭44)、白鳥節郎支部委員長(D昭41)、また、大阪外国語大学(現大阪大学)同窓会「咲耶会」から少徳敬雄会長をはじめ3名様ご来場いただき、今年も出席者総数は70名近いものとなりました。

三村正治関西支部長(C昭41)の開会の挨拶に続き、古澤副理事長から東京外語会の現状や会員データベースの拡充を含む様々な課題についてお話がありました。咲耶会・少徳会長からも、東京外大との交流を今後も継続してゆきたい、とのご挨拶を頂きました。

毎年関西支部総会のメインイベントとなっている講演会では、今年4月に東京外国語大学学長に就任されました立石学長に「二学部改編から卓越したグローバル人材育成へ」をテーマに講演頂きました。

最初に、東京外語大学の沿革についてご説明があり、その歴史の流れにおける東京外大の存在意



特別講演の立石学長



ツガワヒデオさん ボサノバ・ミニライブ

義や期待される役割などについて再確認することができました。

2012年に二学部制となった新しい東京外大が、新学長のアクションプランのもと、グローバルな人材を育てて、21世紀を切り拓く大学となることを実現する、というお話は、私達の母校の輝かしい未来を予感させるものです。

講演会の後は、ツガワヒデオさん・対川秀夫(Po昭49)、のボサノバ・ミニライブに移りました。ツガワさんは在学中からボサノバを始め、東京でもライブ活動などをされ、現在もライフワークとして演奏活動をされています。ボサノバの名曲「イパネマの娘」など数曲を演奏。演奏もお話もほのぼのとした癒し系で、まさに「ほのぼのボサノバ」でした。

懇親会は、東京外語会・白鳥支部委員長の乾杯の音頭で始まりました。美味しい食事とお酒も入って、どのテーブルも和気藹々とした雰囲気でした。

関西支部総会の特徴は参加者の年齢の幅が大変広いこと、そして、遠方からの参加者も少なくないことです。東京からは立石学長を始めご来賓の皆様他、秋葉武志氏(C昭39)、また上海駐在の井内琢也氏(F昭46)が遠路はるばる参加されました。最年長は岩田邦郎氏(Po)、黒政和三氏(Po)の昭和22年卒のお二人、そして、最年少は平成25年、つまり今春卒業したばかりの羽鳥直充氏(Po)。この年齢の差をものともせず、話しが弾む、というのは東京外大の同窓生のすばらしさです。ここ数年、平成卒の参加者、また女性の



学長の講演に聴き入る参加者の皆様

参加者も増えており、今年は特に初参加者が多かったのは嬉しいことです。

今年も楽しい時間があっという間に過ぎ、来年もまた元気に再会できることを願いながら、散会となりました。遠方からのご参加や、就職・結婚

で関西に来られた若い世代の皆様、あるいは地元関西に帰ってきた皆様、どなたでも大歓迎です。関西支部同窓会が新たな出会い、嬉しい再会の場となれば幸いです。お気軽に今後ともご参加下さい。

## 中部支部総会開催

津谷 優 (S昭42)

6月8日(土)に中部支部総会を開催致しました。場所は名古屋市東区にあるカトリック布池教会内の「聖ヨゼフ館」。2009年3月の総会より4年ぶりの開催でもあり、当日は立石学長、上原外語会理事長他外語会幹部2名、更に特別ゲストとして名古屋市の河村たかし市長を含めて54名と中部支部では初めての大人数の参加で、総会は午前11時に開会しました。



講演される立石学長

黒田中部支部長の挨拶の後、東京外語大とも縁の深い一橋大卒の河村市長の祝辞に続き立石学長より「支倉常長と慶長遣欧使節」と題してご講演いただきました。支倉常長とその一行が伊達政宗の命により太平洋を越え、メキシコ、大西洋経由して渡欧した当時の世界の勢力情勢、徳川幕府の世となった日本での状況の変遷、最後は決して幸福では無かった支倉常長の最後、等々について約一時間にわたりご講演いただき

ました。丁度400年目の節目を迎えた本年、正にタイムリーなご講演であったと思います。

全員による集合写真撮影の後、上原理事長のご挨拶があり、東京外語大の現状の説明、東京外語会の活動内容、更には卒業生の内の「消息不明者」についての協力要請、等のお話の後全員で乾杯して懇親会に移行しました。テーブルは全部で7席、卒業年次を配慮しほぼ同世代のOB、OGが和気あいの雰囲気の中で歓談することができました。昨今の状況を反映し、女性のみで構成されたテーブルもありました。中部支部の絆を更に深めるためにも2年に一度程度は集まりを開いて欲しい、との要望が多数あり、今後幹事会で検討してゆくこととしました。総会は14時30分頃又の再会を期してお開きとなりました。



## ジャカルタ支部懇親会

石井将勝 (R平11)

2013年5月24日、インドネシアのジャカルタにあるスナヤン地区のアパートメントで2013年度の初めての懇親会を開催し、全会員40人超のうち27人が参加する盛会となりました。

年度が替わって初めての懇親会ということで、新顔の会員の方も多く、持ち込んだお酒やワインを飲みながら大いに話が弾みました。経済成長に沸くインドネシアは多くの日系企業が進出を加速させており、2回目のジャカルタ赴任という方も多くいらっしゃいました。

柳田茂紀支部長 (In, 昭51) を中心に、インド

## 支部だより

ネシアを深く知り、経験豊富な諸先輩からはインドネシアにおけるビジネスの難しさなど興味深い話が多く飛び出し、話題は尽きませんでした。

またこの日は大阪外国語大学の卒業生の方2人も参加しインドネシアにおける東京・大阪の「東西交流」も進みました。今後は東京・大阪外大の合同懇親会も視野に活動したいと思っております。



ジャカルタ支部懇親会

## ニューデリー支部

内田祥夫 (H平9)

2013年6月23日(日)午後7時より、インド・グルガオン地区にて、Delhi近郊に在住の東京外国語大学卒業生の会が催されました。今回は前回(2012年12月8日(土))の開催に続き、第4回目の会合となりました。この時分の北インドは夏季から雨季に季節が変化する時期でもあり、大気が不安定な状況になる時もしばしばあります。そのような中、今回は8名の同窓生が集うことができました。

今回は初めてグルガオン地区にてデリー外語会を開催する運びとなりましたが、グルガオン地区は首都デリーに隣接する新興地域であり、デリー首都圏(NCR/National Capital Region:デリー・グルガオン・ノイダの3地区を総称してNCRと呼ぶ)の一地域として、インド国内の中でもここ数年で目覚しく発展を遂げている都市のひとつとして数えられております。また、近年ではグルガオン地区に進出する日系企業も多数存在し、同地区の日本人人口も増加傾向にあります。今回の参加者8名のうち、6名の方々がグルガオン地区に在住されていることも、そのひとつの象徴かもしれません。本会は、そのグルガオン地区の中でもひとつのランドマークともいえるクラウン・プラザ・ホテルでの開催となり、当ホテル内のCafé Gというレストランが会場となりました。本レストランは、各種料理(インド料理・中華料理等)



を取り揃えたビュッフェスタイルの食事を提供しており、参加された皆様方は肉魚等の炙り焼きも含め、様々な味を楽しんでおりました。

さて、今回の参加者は、写真向かって前列右側より、Toyota Material Handling India社長の石原さん(Po昭55)、川崎重工業デリー事務所の木村さん(Th昭61)、キャノンインド勤務の安田さん(E平21)、日立ハイテクノロジーズ勤務の三浦さん(H平20)、写真向かって後列右側より、ヨコハマ・インド勤務の新田さん(H平22)、東芝インド勤務の渡邊さん(D平4)、日立インド勤務の伊藤さん(H平9)、ランバクシー・ラボラトリーズ・リミテッド社に勤務の内田(H平9:本会の幹事)、合計8名の参加者となりました。

今回初めてご参加された方々もいらっしゃり、自己紹介を交え、学生時代の思い出話やインドでの生活の立上げや家探しの苦労話等々、話題は尽きることがありませんでした。お陰様で、会は穏

やかにそして和やかに進行し、参加された皆様方におかれましては、大変寛いだご様子で、当会の幹事としましては、皆様が愉快的時間を共有することが出来たものと確信しております。次回（本年12月を予定）の再会を約束し、本会は散会と

なりましたが、Delhi外語会のネットワークの基盤づくり・更なる会の活性化・継続した定期会合の開催等々、今後も更に推し進めて参りますので、引き続き皆様方のご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

## サンパウロ支部外語会

松本未央 (Po平7)

サッカー（コンフェデ杯）とバス運賃値上げに端を発した全国規模の抗議デモと日々の話題に事欠かなかった平成25年6月27日（木）、リベルダーヂ地区にあるホテルギンザ内の中華料理店「ジャスミン（旧Golden China）」にて、約9ヵ月ぶりにサンパウロ支部外語会が開催されました。

最年長で在伯60年の砂古画伯（Po昭26）、関根支部長（S昭45）、そして初参加の渡辺氏（S昭52）、埴原氏（S昭61）、木村氏（Po平19）、現役生で当地企業研修中の小泉さんとUSP留学中の岩野さん2名も加わり、総勢13名（女性2名、男性11名）の幅広い年齢層の参加となりました。

多少の入れ替わりはあるものの、サンパウロ支部は常時30名前後の会員がおり、今回は若干少ない人数ではありましたが、各自が近況報告を行いながら、和気あいあいと楽しい時間を過ごすこ



とができました。（ちなみに最大勢力はPo科ではなく、S科です！）

来年のサッカーワールドカップや2016年のリオデジャネイロでのオリンピックを控え、ブラジルへの注目度が日増しに増していく中、日本からの進出企業等も増えていくことが期待され、当地の隠れ(?) 卒業生もまだまだいるのではないかと思いますので、仲間を増やしながらか、引き続き楽しい集まりを続けていければと思います。

## 外語会ホームページ掲載の「海外・国内支部一覧表」をご利用ください！

東京外語会支部委員会

東京外語会ホームページ掲載の「海外・国内支部一覧表」をご覧になりますと東京外語会の海外50、国内16各支部の所在地やメールアドレスが一目でわかります。

「海外・国内支部一覧表」はホームページの改訂充実により一層利用しやすくなっています。会員相互間の情報交換や親睦のためにご活用ください。

東京外語会ホームページ：<http://www.gaigokai.or.jp/index.html>

（トップページの「支部紹介」から「海外・国内支部一覧表」へアクセス）

本件関連照会先：東京外語会事務局 支部委員会：[jimukyoku@gaigokai.or.jp](mailto:jimukyoku@gaigokai.or.jp)